

1. 件名：「日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所  
第二種廃棄物埋設事業許可申請に係るヒアリング（70）」

2. 日時：令和5年8月14日（月）15時30分～17時30分

3. 場所：原子力規制庁 16階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

研究炉等審査部門

栗崎企画調査官、真田安全審査官、上野管理官補佐、大塚安全審査専門  
職、森田安全審査専門職、大島原子力規制専門員

技術基盤グループ

放射線・廃棄物研究部門

山田副主任技術研究調査官、入江技術研究調査官

日本原子力発電株式会社

廃止措置プロジェクト推進室 室長代理 他10名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所 規制法令及び通達に係る文書（平成27年7月16日）

「日本原子力発電（株）から東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所に関する第二種廃棄物埋設事業許可申請書を受理」

<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11285463/www.nsr.go.jp/disclosure/law/WAS/00000045.html>

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所 規制法

令及び通達に係る文書（平成28年12月26日）

「日本原子力発電（株）から東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所に関する第二種廃棄物埋設事業許可申請書の一部補正を受理」

<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11285463/www.nsr.go.jp/disclosure/law/WAS/00000170.html>

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所第二種廃棄物埋設事業許可申請に関する資料提出（令和5年8月4日）

[https://www.nra.go.jp/disclosure/committee/yuushikisya/tekigousei/nuclear\\_facilities/WAS/tokaiL3/meeting/index.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/committee/yuushikisya/tekigousei/nuclear_facilities/WAS/tokaiL3/meeting/index.html)

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	原子力規制庁思いますのでございます。それではですね、ただいまより、東海低レベル放射性廃棄物埋設地事業所第二種廃棄物埋設施設に係るヒアリングの方、
0:00:13	始めていきたいと思います。本日は李鹿野地方もありますので出席者の紹介については省略させていただきたいと思います。それではまず全体の流れからですね、
0:00:25	規制庁の方から説明したいと思いますので、金田さん、お願いいたします。
0:00:29	規制庁さん。
0:00:31	ちょっと委員会の進め方なんで、
0:00:35	ちょっと2時間くらいで限られて、
0:00:38	かつちょっと次の開放の、
0:00:41	調整もしたいんです。
0:00:43	なので、ちょっと最初に時5分くらいで、次の会合の、
0:00:48	段取りみたいな話も、ちょっとだけ。
0:00:53	見ますと、
0:00:54	現在3資料作ってもらって、
0:00:57	どう、それはちょっと手短かに変更したところだけ、
0:01:03	お話。
0:01:03	いただければいいと。
0:01:06	うちも内容を確認して、大体30個ぐらい確認したいところは、事実関係としてあるので、
0:01:13	それをかんがみると、トータル90分から1名、三分とか、そういう話なので、
0:01:21	少し、何で原燃さんの説明としては、ちょっと今般、
0:01:25	変更したところだけやってもらえば、
0:01:27	かなと思います。
0:01:29	ちょっと調整したいのは、まさにちょっと次の会合の話で、
0:01:34	ご案内と、今ちょっと事務的に調整してるのは、9月の、
0:01:39	第1週で会合が、
0:01:41	できないかなっていう話をしています。
0:01:45	プラス10月になると、
0:01:48	委員会の方での半期半期に1度で
0:01:52	各年計の審査進捗状況みたいのを報告するので、
0:01:58	おそらく計9月は対応が1回でしょうから、その9月の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:02	審査会合、
0:02:04	目標が10月いっぱいになって、
0:02:07	そこで議論がされ、
0:02:10	かもしれない。今そういう状況です。
0:02:13	ということなんで、その9月がどういう状況なのになるのかっていうのは、少しすり合わせしておきたいですと。
0:02:21	その前回ちょっと面談でもお話をさせていただきます。だけどその
0:02:25	補正の話があって、
0:02:28	今まではそのまとめ資料、
0:02:31	ベースにやって、まとめ資料、大体合意がつかまりましたねってなってからその補正を出す。
0:02:39	というような話。
0:02:41	スタッフ。
0:02:42	その問題もありまして、
0:02:44	補正を出してもらって、
0:02:47	それに基づいて審査をすると。
0:02:50	おって、
0:02:51	進めたいっていうような、投げかけをさせてもらいたいと。
0:02:57	発想。
0:02:58	いえ、
0:03:00	思ってこの話はその補正出してもらってその
0:03:04	進め方として補正を出してもらって、それに基づいて審査をするっていう方向性しようって話は、割と庁内幹部とかとも話はしてるので、
0:03:14	また会合の前にしっかり議長ないんで、議論しますけど、委員と一緒にですね。
0:03:20	そんなに方向性はずれないと思います。うちとしてはその補正の話は、
0:03:25	させてもらう。
0:03:27	見ますと、
0:03:30	おそらく伝達としては、ちょっと対外的な経緯とかもお話ししないと。
0:03:37	平成20年審査、申請を受けました。
0:03:41	審査は、
0:03:42	できますよね。
0:03:44	この申請っていうのをかんがみると、
0:03:48	その関連規則の改正がありました。
0:03:51	従ってその規則の改正等を踏まえると、事業者が設計変更が必要になったので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:58	設計変更をしてきた。
0:04:01	設計変更が一通り終わったので、
0:04:05	審査資料っていうのが去年、
0:04:09	いつぐらいに出てきました。
0:04:11	という話をすると、
0:04:14	設計変更の内容を簡単にお話をすると思うんですけど。
0:04:19	2、
0:04:20	その上で、今後の進め方としてはその審査資料っていうかいう形じゃなくて、
0:04:27	審査資料、まとめ資料出てきてまとめ資料をベースに、結構心
0:04:32	ヒアリングもそうだし、非公開の会合でも、
0:04:36	議論してるし、
0:04:38	事務方としてもその申請書の審査資料の読み込みたいのもあったんですから
0:04:44	これまで審査実績とか、
0:04:47	原点から出してもらってる審査し、
0:04:50	2、
0:04:51	踏まえて現状に合わせる形で、その補正してもらって、
0:04:56	申請の適正化してもらいたいですっていうようなお話になるんじゃないかと。
0:05:02	で、
0:05:03	その適正化された申請に基づいて、
0:05:07	改めて審査を再開するとかですねそういう話を、
0:05:13	補正を求めるっていうことであればそういうようなこととお話しするんじゃないかなと。
0:05:18	いうふうに、
0:05:20	思います。そこでちょっと質問なのか、前回のヒアリングでその補正の話もさせてもらったんですけど、そういうその補正の、
0:05:28	議論をしたときに、何かどどういう感じになりそうですかね。
0:05:33	社内で。
0:05:34	わかりました。そう。
0:05:36	いや、もう引き続きそのまとめ資料でいきたい。
0:05:40	だから、こういうことは相談させていただいて、
0:05:45	ちょっとどんな感じになりそうなのか、まだその社内でその件については、これもしれないので、今、回答できる状態にないんですか。
0:05:56	当日やりとりをするっていう進める上で、
0:05:59	補正問題がどんな感じになってるのかっていう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:04	1年も上げた時にその、
0:06:06	かみ合うとか神谷ないのかみたいな話が出てくるはず。その補正の投げかけをしたと。
0:06:12	どういう議論
0:06:14	何層なのか原電としてはこう考えて、こういう確認をしたいと。
0:06:19	であればうちもちょっと確認して返せばですね、ちょっとそういう話もしたいもんですから。
0:06:25	正直ベースどうなんでしょうか。はい、どうぞ。
0:06:30	社内調整がない。
0:06:36	正式にはちょっとじゃない。
0:06:46	規制庁さん。
0:06:47	そこでちょっと、
0:06:50	地域やそのじゃ補正、いつ出てくんだもんだみたいな、
0:06:54	うちの体制とかいろいろあるんですから
0:06:59	補正、ワー、ちょっとここは議論になると思うんですけど。
0:07:04	もうすでにその審査資料が固まっているわけだから。
0:07:09	それを、当然審査資料を作ったんによってその補正資料の準備はおそらくできるはずであるから、そのまま出すっていう形式的に出すということであれば、そんなに時間かからないですよ。
0:07:21	或いはその、
0:07:22	今までのヒアリングなり審査会合出てきた話をかんがみて、
0:07:30	補正に落とし込むんですっていうことがあって、新たな作業が追加する。
0:07:35	そのために要する時間はこれくらいなんです。
0:07:38	ていう話なのか、聞くところによると後者の、少し議論が必要であるっていうようなことも聞いていて、数ヶ月ぐらいあるんじゃないかっていう話もあるんですけど、そこら辺はどう、どうなんでしょう。
0:07:56	前回ヒアリングした時にですね、少し見直すところがございますので、こういうのは、
0:08:01	まず、
0:08:02	中出さん、主事法。
0:08:05	排水基準の、それから覆土を管理しないかといったところについては、再度もう少し排水性を高めた設計が必要だと。
0:08:16	ためには、設計を隠し合わせて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:19	それからそれに必要なデータ取りというのが、うん。やってきますので、そういうことらしいんじゃないかと、
0:08:25	そうしますと、今は、
0:08:28	ましては、数字については、
0:08:32	上げた4月ぐらいでしょうか。4月ぐらいそれぐらい目標に終了していきたいと。
0:08:41	ありますと、多分、
0:08:44	まさにこの9月の上半期債。
0:08:48	補正の話を、
0:08:49	投げかけて、補正の準備をします。
0:08:54	補正に際してどういう、
0:08:56	みたいな議論をしようと思うんですけど。
0:09:00	もうスケジュール感の話を聞くとすると多分来年度わけなんですとか、
0:09:05	の目標に、
0:09:06	やるとかそういう話。
0:09:09	わかりました。それでその次にですね
0:09:14	我々も今まさにその補正、
0:09:19	すぐ出せるものじゃなくて、これまでの議論を踏まえると、こういう作業が必要。
0:09:25	半年間ですってということなんだとすると、うちとしても、単に補正してくださいって話じゃなくて、
0:09:33	今までの審査会合とか、
0:09:36	ヒアリングで出た論点かんがみると、
0:09:40	補正に際してはこういったことが考えないといけないんじゃないかっていうのを、
0:09:46	ちゃんと整理してまとめてお伝えするんだろうなと思ってるんですね。
0:09:52	なのでその、そこが認識合わないとその補正は出してきたんだけど、半年かけて補正出してきたんだけど、認識が合っていないということになると、双方にとってあまりよく、
0:10:05	その、
0:10:06	補正のことは言うんだけど、こういったことが、
0:10:10	論点なんじゃない、論点としてありますんでっていう話も、
0:10:16	まとめて、対外的にも、或いは少しさしてもらって、
0:10:21	伝えるんじゃないかなというふうに、
0:10:23	思って。
0:10:24	まず、そこでちょっと破損時にずれてたあれなんで、
0:10:29	赴任したいんです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:33	二つあって、まず一つはそのフェローのも、
0:10:37	長期安定性の話があるのかな。
0:10:41	つまりそれは今おっしゃったその合意。
0:10:45	審査で言うと、既往最大みたいな話かもしれないですけど、
0:10:49	じゃあ後5分となるとその、
0:10:52	青天井なんでその既往最大みたいな話だと思うんですけど、その、
0:10:57	そういう条件のもとで、その後長期安定性、その排水できないんじゃないかとか、いろいろありますよね。そういったものについて、ちゃんと、そういったことはないというような説明。
0:11:11	求めますみたいな話をするんだと。
0:11:15	その、その時の説明の仕方は考えてもらえばいいと思うんですけど、おそらく
0:11:20	お互いの中で認識合っていないのは多分、
0:11:24	毛利的、
0:11:27	ボールによって排水がうまくいなくて、
0:11:30	覆土が崩壊するんじゃないかっていうのは一つのシナリオであって、
0:11:35	おそらくその、
0:11:37	市、
0:11:38	いろいろなトレンチ施設の設計がある中で今回セレクトしたと。
0:11:43	だろうっていうのを考えると、かんがみると、
0:11:48	降水量が比較的あるかも、振動するかもしれないよねっていうのを考えたときに、こういったものが考えられて一つとしてその、
0:11:56	排水がうまくできなくて、その崩壊に至るっていうのがあるんじゃないですかってシナリオ一つ。
0:12:02	あとは思うんだけど、多分、お互いにその、
0:12:05	それ1担当にやほかにもこういったものがあるんじゃないかみたいな議論が出てくると。
0:12:11	またやり直すのかっていう話になるもんですから、
0:12:14	そこはお考えいただければいいと思うんですけどその補正のときに、その程度の長期安定性については
0:12:21	こういう一連のシナリオみたいに考えて、ちゃんとこういうのと、今まさに今回資料として進捗みたいなありますけど、ちゃんとパーツとして整理してもらって、
0:12:32	これについては、こうなんですこれについては、これじゃ説明したとかですね。
0:12:38	終わった、終わってないみたいなのかちゃんと1年、疑い。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:42	共通認識として持っているように、ちゃんと整理した方がいいと思いますその、どこまで終わってるのか、どこまで終わってないのかそのためには、
0:12:51	どういえ。
0:12:52	シナリオがあるのかって言うのを出示してもらって、お互い共通認識れて、
0:12:58	これは足りないんじゃないかたちてるんじゃないかっていう、調整してからその、
0:13:03	じゃあそのシナリオ。
0:13:05	説明上、
0:13:08	問題ないものはどうなのかっていうのを潰し込む。
0:13:13	思います。
0:13:15	何でその福蔵の長期安定性の話。
0:13:19	させてもらえばいい。
0:13:21	いいですけどそこは認識合ってますか、合ってますか。
0:13:25	もう1個は
0:13:27	覆土。
0:13:28	所定のまずは今回資料ありますけど、低透水性の福井君。
0:13:33	受けると言ってますけど本当にそれ施工実現性あるんですか。
0:13:38	という話も文献としてあると聞いてますんで。
0:13:42	そこはお伝えできるかと。
0:13:45	それをまさにその、
0:13:48	低透水性覆土か施工実現性できるんですかっていう懸念をお伝えするとそれに対しては、何と何と何を、該当すればいいんですよね。
0:13:59	猪野ちゃん整理してもらってそれを一步一步、
0:14:04	潰し込んでいけばいい。
0:14:06	思います。
0:14:09	何でその
0:14:11	工藤の長期安定性の話と、低透水性覆土の施工実現性の話を5台としてさせてもらって、補正に向けた作業をしてもらおうと思うんですけど。
0:14:21	じゃあそれ返すときに、ちょっと全体の日、
0:14:24	青写真ですよ。その全体像の話を、まず最初にちゃんと整理する作業をして、
0:14:31	ちゃんと提示してしまって、そのあと具体の細かい話になる。
0:14:37	ちょっといきなりさ、細部に入って議論して、
0:14:40	これが足りないんじゃない方なんじゃないかと。
0:14:44	効率が良く、
0:14:45	ですから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:47	そこはちょっとどうやって説明するのか。
0:14:50	いいものなのだっていうのはその補正の作業。
0:14:54	して、
0:14:55	そういったことも会合の場ではお伝えできれば、
0:15:01	覆土の低透水性っての施工実践する蜂谷西方。
0:15:07	で、頭の認識合っていないのはあるかなと思うイッコソも。
0:15:12	植生の話があるっていう話があるんだけど、そこは、
0:15:17	どうすんでしたっけ。
0:15:23	集中工事の話です。
0:15:29	含めてですね。
0:15:31	じゃないです。
0:15:37	調査して、
0:15:46	浸透流解析です。
0:15:51	変わった。
0:15:59	規制庁。
0:16:01	そうなんです。いつとしてもその、
0:16:04	職制の話を取るっていうのもちょっと
0:16:07	言って、
0:16:09	おそらくその社内でフィックスしてない話だと思う。だからその、
0:16:13	問題点としては不動。
0:16:15	の。
0:16:16	長期安定性の話なんだとすると、答えは二つあって、
0:16:23	若干なっちゃったと、プラス $\alpha$ の設計で、
0:16:27	膨大に答えるのか。
0:16:29	検討した結果として職制に変えた上で、膨大にこたえ、
0:16:34	っていうのは、まず申請者側の調査の話だから、あんまりそのうちからB案っていうのもあるんですけどB案すべしっていう話でも、
0:16:42	ないと思うので、ニュートラルに
0:16:46	長期安定性の話をして、
0:16:49	あとは
0:16:51	社内でな力検討いただいて、出しても、
0:16:56	何。
0:16:57	何か職制はちょっと検討中であるということでもいいんですよね。そうしていくことでいいですか。わかりました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:08	その二つでいいですか普通、ちょっと深取りかえってついて言葉も出てきて、少しどうしようかなとかってその、
0:17:15	首藤の長期安定性の話と、
0:17:17	覆土の低透水性舗装の施工実現性の話と、
0:17:22	ほかにはありますか。
0:17:25	いや、入口の袋の話がフィックスできないとその後の話はやらない。
0:17:29	入口の覆土で議論が少し収束してないんで、そこ。
0:17:35	という話だと思う。入口で。
0:17:39	言っとかないといけないな、長期安定性と低透水性の話だけ。
0:17:44	あとは特になし。
0:17:46	進藤流解析みたいな話はその覆土の長期安定性の話にインクルードされ、
0:17:55	新昔につきましては、
0:18:01	考えられない。
0:18:09	輸送について、
0:18:10	ございまして、やはり
0:18:14	ございます。
0:18:18	そんなだっつってちょっと浸透流の話に行った方がいいかもしれません。結局その、
0:18:23	なぜかという、半年後に補正が出されるときに、こういうこと言われたもんですからそれについてここ直しますっていう。
0:18:32	保持として、
0:18:34	清島居解析について項目。
0:18:36	少し見直しあるっていうことであればダッシュ。
0:18:42	これは検討したい。
0:18:44	他は何か直そうとしてるのはいないんですか。
0:18:48	長期安定性、
0:18:51	低透水性、あと浸透流改善。
0:18:54	三つ下、三本柱ぐらいですか。他こまごま車があるかもしれないけど、
0:19:09	ちょっと5分ちゆうかしましたけど、1日以上、
0:19:15	電力さんから資料。
0:19:19	今の議論で何か、
0:19:21	確認しておきたいことは特にないっす。大丈夫ですかね。
0:19:25	ちょっと原電さんから資料。
0:19:27	説明、ちょっと関係してお願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:30	日本は、
0:19:36	非常に
0:19:45	日本原子力発電の田仲です。
0:19:48	資料。
0:19:51	ということで、前会議です。
0:19:55	寺下御殿について。
0:19:57	埋させていただき、
0:20:02	蒲生東になっており、
0:20:07	図 1 のパワーポイントをまとめており、
0:20:15	のみを黄色で審議しております。
0:20:19	内容について変更した部分と、あと編集上の変更ですね読みやすさとか文章の名とか、そのあたりを適正化したものもありますので、
0:20:30	当社の編集長の衛藤斉木については、割愛させていただきます。
0:20:38	もう何年構成ですけれども、
0:20:41	まず、
0:20:48	2 ページで、
0:21:05	で、
0:21:09	文章をヒロタお知らせいただいております。
0:21:12	プランの束は、表面直接小原櫛田委員。
0:21:16	そうですね。
0:21:17	立石吉井関谷地域を少しずつ、がんテーマブランドカバーの 1 例でアクションを河村高松さんであろうとする。
0:21:27	こちら前回のヒアリングの時に、
0:21:33	この
0:21:36	新井田末吉式をすることの妥当性についての説明。
0:21:40	しております。
0:21:43	まして
0:21:45	333 ページ。
0:21:52	いや。
0:21:58	侵食量の評価を見直しております。
0:22:04	3、4%減ったるファイアを 5%。
0:22:09	両方。
0:22:10	いや、56%というふうになっております。前回よりも侵食量が増加した結果感じます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:19	ここの増加の原因ですけれども、
0:22:21	以前からヒアリングでいただきましたコメントを反映しての構造になっております。
0:22:27	実際には、
0:22:29	この後のパラメーターの方で結構なこと。
0:22:38	まず成熟ように、
0:22:41	駄目だね。
0:22:44	下に 18 ページ。
0:22:55	経営社長及び購買係数、
0:22:58	偉い前回ヒアリングいたします。
0:23:01	勾配 56%面については、上のほうから流れ勾配 5%について考慮する必要があるのではないかとコメントいただきまして、こちらの方を検討いたしまして、コメントをいただいた通り、
0:23:13	5%の効率である。
0:23:16	考えましたので、そこが 50%減の、
0:23:19	表示の λ。
0:23:21	8、70、
0:23:26	Lの計数が落ちている。
0:23:36	で、実は、
0:23:48	こちらを管理計数し、
0:23:53	黒野常務にする方向ですね、この方の、
0:23:58	ケース。
0:23:59	効果を係数を表しているものです。
0:24:01	こちらについて前回、
0:24:03	表の中の計数のCCというもののGCでございまして、CCのキャンピーカバーもこちらについて、前回考慮すると、
0:24:13	しております、経営成長も大きいですが、出していただいたコメントで、プラントカバーと、
0:24:23	PCを見るので、CCというのを見るっていうのは、
0:24:27	じゃないかっていう。
0:24:28	ステーブラー医事課も検討した。
0:24:30	しまして、コメントをいただきました通り、こちらについては、考慮しないと。
0:24:36	いうことしております。この結果このCCというものが、
0:24:42	ページぐらい効果があったんですけれども、
0:24:46	ましたので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:00	三、四ページ。
0:25:06	では、
0:25:09	最終の回収分
0:25:12	の、
0:25:14	工藤橋の裏面の部分。
0:25:16	というも、決算があるということについての進捗について説明いただけますでしょうかの評価について、村尾町の方。
0:25:31	え。
0:25:45	え。
0:25:46	ベントナイト。
0:25:55	評価。
0:25:56	及びそう。
0:25:58	によってメンバー日本語が流出するかどうかというところの、次、
0:26:02	お願いします。結果について、まず事務職、
0:26:06	についてですね、
0:26:08	グラフあったら読み取れるように、住職さん、藤野一北條というふうに、団体を、
0:26:14	見直し、
0:26:17	これを踏まえまして、次の右下 39 ページ。
0:26:22	されました。
0:26:26	ウエノ。
0:26:30	流出を防止するために、実流速、
0:26:35	方法を踏まえて、現在、久しぶりにくい方あんだ、
0:26:41	未満に抑える。
0:26:46	評価をして、
0:26:48	また、ベントライとところ移動の、友部Writerの小井土カー。
0:26:53	設立についてコメントをいただきましたので、はい。
0:27:15	ああ、
0:27:17	入院して、
0:27:18	続いて、比較等によって、
0:27:20	補正後の活動によって、昼夜をすること。
0:27:24	実際について説明をさして。
0:27:27	43 ページ。
0:27:29	説明の中身は、右下 44 ページ。
0:27:34	こちらに植生交渉今後、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:37	何か。
0:27:39	説明を、
0:27:45	にして 45 ページから 48 ページ。
0:27:57	そう。
0:27:59	普通、パイピング、
0:28:01	検証の方針について、流暢粒径を検討するということを、
0:28:07	前回説明したんですけどもその
0:28:09	下の記載方法について、江藤例示ということで、
0:28:14	しております。パイピングそう。
0:28:16	入れた。
0:28:20	まして、一つファイリングソフト、二つ目に、透水者数。
0:28:24	続いての報奨造影と流出に対してどのような、いう形で、その下の、
0:28:33	木藤青池さんですと、承認させていただいて、
0:28:39	以上が、今市野設計の変更。
0:28:48	はい。
0:28:51	日本原子力発電の伊澤です。引き続きまして資料 2 の方のご説明変更点についてご説明させていただき、
0:28:59	資料 1 と同じで、資料 2-1 の方がパワーポイント資料、資料 2-2 が、
0:29:05	詳細の資料となっておりますので、パワーポイントの資料 2-1 の方で変更点を説明させていただきます。
0:29:13	主な変更点としましては、
0:29:19	前回、ばらつき、このばらつきが、全体のばらつきとしてどういうふうに、
0:29:27	なるんだということをご指摘いただいております。
0:29:31	それに関しまして、資料右下後、求人のところでの 12 ページ。
0:29:37	になります。
0:29:38	これで、想定 30、ばらつきというのはどういうふうにあるかというものを、
0:29:44	12 ページから、14 ページ。
0:29:49	委員各々を書き進めしております。14 名ですね、15 ページまで。
0:29:54	こういったものが考えられますとします。
0:29:57	16 ページ以降に、それらがばらつきとしてどういうふうを考えて、
0:30:04	それがどの程度影響するかというものを、ご説明するような内容になっております。
0:30:10	で、そちらの方をして、結果して 10。
0:30:18	右下のページ、1210 ページですね、20 ページからで 0 のところで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:24	施工の方のばらつき。
0:30:26	ついてご説明させていただいております。
0:30:29	結果としましては前回、前までのご説明とほぼ同様なばらつきで、資料の 19 ページの方ですけども、
0:30:37	平成を想定されるばらつきからすると、透水係数としては 4.7 キロ。
0:30:43	府中市町程度の方のばらつきによって、トウシュウ等推進法が低下する。
0:30:50	可能性があるというところでも評価しておりますが、目標とする。
0:30:56	内訳で 10—中條は満足してくことになりましてということのご説明をさせていただいております。
0:31:04	ところとしてはその説明と、あとは、
0:31:08	21 ページになります。
0:31:12	品質管理の部分ですけども、前回のご説明の中で、
0:31:18	代表の方で、低透水。
0:31:21	透水係数の方確認するのか、元サンプル資料によって確認するのかどちらなのかという。
0:31:27	ご指摘をいただきました。それについてとか、わかるように書き進めさせていただいております。
0:31:33	メインの方は、代替指標として有効訪問と、乾燥密度のほうを考えております。それで、
0:31:41	透析室の方を間接的に確認するというのがメインで、現地サンプルの方については、そちらの方の、
0:31:48	第 1 項による、
0:31:51	補正係数の推定値をつけるための、
0:31:53	1、
0:31:54	位置付けとして確認するということでご説明をかけ加えさせていただいております。
0:32:01	あとは、細かいところだと、23 ページですね。ええ。
0:32:07	品質管理の項目ですけども、こちらについては、前回、
0:32:14	管理値等を入れるべきではないかという話がありましたけども、それについてはやはり調整設計とか終わらないと、ずっと算ないので、こちらについては記載の見直しを若干、拡大させていただきました。
0:32:29	最後の 24 ページのところ、
0:32:33	ベントナイトですね、そちらの方の物性、そしてどういうものがあるかを、をかけるところで進めて、示して欲しいということでしたので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:42	現状、メーカーさんの方で公開しているデータの方を参考値として、
0:32:48	履き詰めさせていただきました。
0:32:50	あと一番最後になりますけども、
0:32:55	例えばですね。
0:32:57	表の方の3ページですかね。
0:33:04	3ページの中段の方ですけども覆土の低透水性というところで、
0:33:09	レ点の二つ目ですね、石油統制係数を、以前の大手は挙手的透水係数として10、
0:33:16	1掛け10のマイナス10乗以下を確保できることということで書かせていただいたんですけども。
0:33:21	こちらについては欠席透析数ではなくて、推計値として、1掛ける10の満州町の方を、
0:33:28	確保できるということに変えさせていただきました。
0:33:32	これについては、欠席透水係数の考え方といろいろ、
0:33:37	ご指摘をいただいていることと、現状今ちょっと、
0:33:41	福田の方の構造を見直す話もありますので、
0:33:45	性能としてどういうふうに示すべきかをちょっと検討しているところです。
0:33:51	そのため、東証、まとめ資料の方を提出させていただいたところの性能要求の値に戻させていただいて、
0:33:59	資料の方を説明させていただいている自治体になります。説明としては以上になります。
0:34:09	それから、
0:34:11	お願いします。
0:34:19	古瀬さんに上から言ってきました。では規制庁の盛田です。私の方から、ちょっと資料1-1について、幾つか検討というかお聞きしたいことがありますので、
0:34:31	お話をさせていただきます。
0:34:32	まず1点目なんですけど、これはちょっと確認なんですけども、以前のヒアリングなんかで毎月の草携行低層を開いていても話を、
0:34:44	先ほどお話もありましたけど、持たせるっていうような話があったと思うんですけども、名称については、これはもう変更されるんですけど、あれ、ないのかちょっとどっちだったのかなっていうのは違って。
0:34:57	掘削抵抗性層のなんか排除みたいな名前になるんですけど、これは、
0:35:02	国鉄のままです。
0:35:05	なるということですかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:06	これ名称変更しろとかそういう話ではないんですけども一応確認ということで、日本現象が前のコアシです。名称につきましては我々設計を見直した後に、改めて策定工事長新津直江ないという構造にしたときに、帯水層で探す。
0:35:20	で、補正の時点では駄目ということですね。わかりました。
0:35:26	もう1点なんですけれども、登録資料の6ページのところでですね、これ確認という形なんですけれども。
0:35:38	6ページのところで変更点という形です。ね粒状採決等等っていうところがいくつか修正されているかと思うんですけども、この流出していくものとして考えてるのは流暢最適
0:35:52	の中にどのようなものを想定されてる形になって、
0:35:57	日本原子力発電の田仲です。
0:35:59	すいません。前回の資料で粒度碎石書いて今回等、全部付けさせますコラボレーションを設けなかった。
0:36:06	粒度碎石等世帯等としては、現状碎石ってのはもう、一つのしようとして、決まったものなんですけど、ほかには
0:36:16	材料としてはプラスしゃがんだとか、いろんなものがありますので、その一つで綺麗にしてもらったらいってということで、本当させていただきました。なるほど構成要素としてこの中に、記載おつきな記載としては大分できてない。
0:36:29	そういう構成要素も出てくる可能性があるってところで記載されてるんですか。だからそういう人でしたら、承知いたしました。
0:36:36	で、えっとですね6ページのところでもう1点確認をさせていただきたいんですけども、6ページは車両とかですね、今後、おそらく浸透流解析の時に示されるのかなと思うんですけども。
0:36:52	6ページのところでホームの大部分が表彰芽を流れていってってところで、一部浸透していったものっていうのは臭くて固定柵は維持されるっていうような記載がされていますけどもこちら、
0:37:05	どの程度表面を流れていくかであったりとかあとは、どの程度中を流れていくかっていうそういうところはもう今後なしに取りかえて気も合わせてご説明いただくという認識でよろしいでしょうか。
0:37:17	保健所のタナカです。はい。今おっしゃっていただいた通りです。先ほど馬淵も申し上げました通り、長期の安定性のことを考えまして職制の話も、
0:37:27	ありますしそれを踏まえた上で表面流出の幾らかぎょうさんですねこちらが幾ら見るのかっていうのを踏まえた上で、
0:37:36	削減後清掃でどれだけいけるのかという議論になると思います。あともう一つ観点としては、集中豪雨の時に、やはり

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:44	本庄さんが見えないとか、いろんな条件が変わってくる場所ありますので、それを踏まえた時に排水性等があるとか、その上で、覆土の安定というところは、しっかりと評価した上でご説明したいと。
0:37:57	わかりました。
0:38:00	検討中参加者見ますはいどうぞ。
0:38:03	掘削抵抗性。
0:38:05	水槽の名称を変更する。
0:38:09	すちよっと今砂を入れないとか何とか、その排水性機能を持たすものだからその、
0:38:15	排水移送する。
0:38:17	ようなことおっしゃったんですけど。
0:38:19	掘削抵抗性がなくなっちゃうんじゃないすかもともと属さ抵抗性。
0:38:24	を持たせたいから掘削抵抗性層にしたい。
0:38:28	という考え方だと思うんですけど、名称変更、排水。そうなんですっていうことになると、掘削抵抗性はなくなるんですか。
0:38:37	基本現象%コアシです。その点につきましては、策定厚生省がなくなる可能性はなくなると考えております。もともとこの
0:38:47	ガイドや基準で要求されるような掘削抵抗性っていうのは、ピット、コンクリートピットのような強靱なものを言ってるものであって、こういった
0:38:56	医師や碎石を用いたものは、必ずしも人工その人的な、ヒューマンとる所において継続的に阻害するようなものにならないということは、られる。
0:39:07	ご指摘いただきましたできましたので、それを踏まえまして今回マップ策定恒設排水性を、教訓を生かせると一方で、掘削抵抗性については、少しそういった説明はできないというふうに考えております。
0:39:20	オオツカ3トレンチも掘削抵抗性なくてもよかったんですけど。大丈夫。
0:39:26	大塚です。トレンチに関しては改正されたのにシュウマイ規則の解釈でしたかね、のところで、掘削抵抗性を有する外周仕切を設置する場合には、
0:39:38	腎症車両の基準線量が1ミリになるっていう基準が新たに追加されているんですね。
0:39:44	えっと、ピット処分はもともと人為の基準線量が1ミリになってますんで、
0:39:49	今回その審査を再開した際に、この掘削抵抗性層というものをに入れて、掘削抵抗性を有するので基準線量が1ミリでAと評価しますっていうふうに原課は説明してきたんですけども。
0:40:04	初期の審査会合の段階で、と。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:08	水の認識に立地できることと、掘削抵抗性を有すること。この二つをきちんと説明できないと、その基準線量を1名に変える、これは放射線防護の考え方そのものを変えるということなんで非常に大きなことですよってという指摘をしたところ、
0:40:24	その掘削抵抗性は見ないというふうに、
0:40:29	判断されたというか、原電側で判断されたという経緯があります。
0:40:38	江藤サナダさん回答になったわけです。やっぱりよくわからなかったのはその掘削抵抗性層を、
0:40:46	要求してないのに申請してきたっていうのはよくわかる
0:40:50	要求してきたと思ったから申請してきたのか。
0:40:55	一つ言い間違いだったな、何かちょっとよくわかんなかったんすけど。
0:40:59	日本現状風の詳しいその点につきましては、規則の中で、トレンチ処分にも掘削抵抗性層というものを求めているということは、我々ALARAの考え方としても、なるべくこういった人為的な事象に対しても抵抗性を持つような、
0:41:14	設計であるべきという考えもありまして、ただ、コンクリートピットのような、そういったものになると、
0:41:20	かなり処分概念が変わってしまうので、そこまでではなくて、例えば石や碎石を用いた形でそういった掘削抵抗性というのを持たせられないかというのを最初説明させていただきました。ただ、そういったものでは、とても施策抵抗性、
0:41:34	を有するという判断できないというコメントをいただきましたので、そこについては我々、取り下げさせていただいたという経緯が。
0:41:41	以上です。
0:41:42	はい、わかりました。
0:41:46	よろしいですか。はい。では続けて、ちょっとページの方ですけど39ページ。
0:41:52	ね。
0:41:55	ですね。
0:41:58	レーダーで
0:42:00	フェーズ等の上限の部分はですね、藤井層の間に記載するというのは全く抵抗性と。
0:42:08	水の流れっていうところの話をされているんですけども、この中でですね、赤字で書いてる部分のところ、3ヶ月10のマイナス5乗未満であれば問題ないというところがあって、
0:42:22	そのあとに未満に抑える構造とするっていうような形が記載がされているんですけども、これは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:28	先ほどちょっと砂を入れるか入れないかとかっていうお話もあったのでそういうところも関連するのかなと思うところなんですけども、これ何か
0:42:37	特別な押さえるような形の構造、
0:42:40	別途検討されるっていうような、そういう意図になるのでしょうか。
0:42:46	日本原子力発電の田中です。
0:42:49	はい。今、さっきいただいた通りですね、一応ちょっと書き方があまり具体的ではないんで今検討中のところではあるんですけども、設計を少しちゃんと検討していく中で、
0:43:01	これについては具体的には、ペンライトコードの上のところ、
0:43:08	策定の先生よりもより、細かいですね、流調碎石だったり、そういうような、石井茂木、種市から松永になるようなものをするることによって、技術防災。
0:43:21	フィルターのような、
0:43:24	もうちょっと検討していきたいなということを今検討して、
0:43:27	わかりました。
0:43:31	今後検討いただいてまず流速の観点で、そういう検討がされるかと思うんですけども、当然 50、もうご認識かと思えますけど、
0:43:42	流れを補足すれば、その分中に水がたまりやすくなったりとかってその安定性の部分で、
0:43:47	効いてくる部分もあるかと思うのでそこはおそらく兼ね合いの部分で評価する中で検討する形になるかと思えますけれども。
0:43:55	ちょっと
0:43:58	遅くすればするほどいいものっていうわけじゃないかと思えますので、その辺りは少しご検討いただければなという。
0:44:06	はい。
0:44:07	ここの検討いただく時には先ほどお話あった統合の話とかっていうところも踏まえて検討されるという認識でよろしいですか。
0:44:18	現場がですね、田中です。はいご指摘の当日、青井おっしゃられたホール後ですね、5分のところでそれと、流速がそれに対してどうなのかというところ踏まえまして、その上の策定。
0:44:32	部分解析能力とあそこの下の部分の、今フィルターで1個の
0:44:39	それは総合的に判断して、後ろに書いてますパイピング、
0:44:44	水性、それから透水性もありますので、こちらを総合的に判断平場であったと。
0:44:50	透水係数、3月か、これ設計保険、
0:44:57	わかりました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:01	43 ページ。
0:45:04	いって、
0:45:06	ところで、
0:45:09	植生の保護工の具志堅私の、
0:45:13	やっていただいて、
0:45:14	こちら情報追加していただいた。
0:45:19	ここについてお聞きしたいんですけども。
0:45:24	比較してる状況っていうところはその中でですね 44 ページ。
0:45:30	侵食抑制の効果っていうところがあるんですけども。
0:45:35	こちらで、植生は補助金を引いていて進捗は抑制されるっていうところで、わかりやすいんですけども、この保護工のところっていうのは、これは吸い出し防止剤。
0:45:47	ことは加味された。
0:45:49	実際になってる。
0:45:51	でしょうか。それとも、
0:45:53	山岸が置いてあるだけっていう状態でもこの記載、僕は進捗育成効果っていうところになるのか、どちらになりますか。
0:46:03	日本原子力発電の中です。
0:46:05	出席いただいた点の校舎 1 日工事代は長期の安定と考えて、カフェ等見込めないで、考慮していません。若干こうだけということ、
0:46:17	医師だけがある時に上から落ちてきた目に対してどうかという、その管理は全部整理されてるということですね。わかりました。
0:46:26	で、
0:46:27	ですね増えて、この整理の中で、ちょっと今後職制にするか後にするかっていうところになるんですけども、ちょっとこの並びを見てよ。
0:46:38	お互いに見ていった時に、方法、
0:46:42	メリット、お互いのメリットを並べていって、比較していったときに、どちらがすぐれてるっていうよりはどちらの職制の方がすぐれてるメリット的には何か多いような、
0:46:53	印象を受けて以前の話だと長期の状態設定だったりっていうところで、なかなか職制は難しいというような話をされていたんですけども、その点もどの直制を敷くかっていうところでカバーできるっていうような説明をされていて、
0:47:08	もう
0:47:10	一般的には直接条例でも植生が多っていうような、規制がされているのでこれは傷がされるかと思うんですけども、ちょっとこのあたりの情報を踏まえてご検

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	討、どちらがいいかっていうところはweb検討いただいてその上で説明していただいてこの場を使って説明していただいてでした。
0:47:26	次第いただければというふうに思います。
0:47:30	ですね。私からは以上です。はい。
0:47:39	次の方。
0:47:42	山賀さん、お願いしてよろしいでしょうか。
0:47:46	規制庁ヤマダでございます。聞こえてますでしょうか。はい。大丈夫です。
0:47:52	今の直線の話ができました。
0:48:02	江藤植生総務課長。
0:48:07	混乱したところがあるかと思いますが、前半のところでは佐田から申し上げた通りですね。
0:48:15	昨日分けてお話しの方がいいかと思ひまして、と申しますのは、まず
0:48:22	懇親等を一体どこで防ぐのか、今日流水のところ、
0:48:29	どのぐらいさばいてそれから排水移送するところだけ伝わってかっていうその考え方の部分と、
0:48:38	そうした時に、
0:48:41	表面の侵食をどう対処するのかって、これ別の話ですので、
0:48:50	直接の立ち直ったっていうその侵食を防ぐのにどうするかって話であって、
0:48:55	その浸透を防ぐという話、これを
0:48:59	比較の上でもこう分けて、
0:49:01	お示しいただいた方がすっきりするのかなというふうに思いました。
0:49:07	1点。
0:49:08	あそこ四つよろしいでしょうか。
0:49:12	日本原子力発電の田仲です。
0:49:14	ありがとうございます。今山田さん、新居のご指摘いただいた点についてはまさにおっしゃる通りだと思っております、私ども、この比較表を作る時に、侵食の観点で、
0:49:26	聞いてはいたんですけども、実際に設計の時にどちらを採用するのかっていうことと同じように、
0:49:34	観点だけではなくてやはり先ほどご説明した商品の状態設定という観点もあって、変更の方を採用しているということもありまして、審査の中で話し合ってもらって表面粒子だって5月30日。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:48	ありまして、1度どういう観点で、もう選んだのかというところを、この表では整理したというものになっております。なかなかその植生侵食の関連だけで、この比較するというと、
0:50:03	ちょっとうまく比較できなかったのがこう、
0:50:07	もう少し細かな視点からってということで今、
0:50:10	終了させていただいているという状況。
0:50:13	現場あります。
0:50:15	この表を分けたほうがいいのかというご指摘ですかね。
0:50:20	規制庁ヤマダでございます。
0:50:22	この44ページ表ですと、
0:50:27	網をどうさばくのかって話が、
0:50:29	比較ちゃんと書いてないんじゃないかと思うんですが。
0:50:36	Bを
0:50:38	実は、半分以上は表流水でない。
0:50:41	という話は書いてない。
0:50:45	限定の中で、はいおっしゃる通り漂流するどこで雨水をさばくかというのは入っておりませんで、それがですねちょっとなかなか、少し検討したんですけれども。
0:50:56	まず一つは若干この表面入出どれだけ見れるかっていうところを今まさに、前回のヒアリング、議論させていただいてるんで、なかなかこう、
0:51:06	今、70%上げますよっていうご説明させていただいているものの、それを主張していくんで、検討している段階であるというところ。あと植生工表面流出。
0:51:18	というのはですね、これも具体的に文献等で値というのがあるんですけれども、そこをですねダイレクトに比較してどうかっていうところがなかなかちょっと定量的に比較するのは難しかったので、今回は実際は割愛しているのが現状です。
0:51:35	そこの考え方をよく整理されて、お示しいただければと思います。
0:51:44	あと例えばで申し上げますと、今これ、放射性物質の流出を抑制するんだという大きな目的があつてそのために、
0:51:54	降雨浸透流を減らすという。
0:51:57	主要な機能がある。
0:52:01	だと思えますけれども、それを独自実現するのかということと、その方向を選んだときに、それが当期に維持できる。
0:52:12	上の対策っていうものは何なのかっていう、そういった現場で考えると思うんですが、そういったその階層がおそらく、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:21	どうなるかという話とそれから進捗どうするかって違うところにあると思いますので、それを
0:52:28	整理してお示しいただければと思います。
0:52:34	そちらから受けて一つではなくて、いろんな組み合わせがあると思いますので、その中で、適切な会を、
0:52:41	選んでいるんだということをお示しいただければと思います。
0:52:46	日本原子力発電の船田です。ご説明ありがとうございます。
0:52:51	次回の審査資料の、
0:52:54	どのように表現するのがわかりやすいか検討しながら、記載のほうを検討したいと。
0:53:02	表面方向表面流出の量の議論が、
0:53:07	していない状況ですので、どこまで主張できるかっていうのが、
0:53:11	じゃあ、
0:53:12	御説明に
0:53:15	した表現にして直したと思います。ありがとうございます。
0:53:21	それでは少し前に戻りまして衛藤。
0:53:27	まず、
0:53:31	ページを
0:53:33	見たら、
0:53:40	低透水性膜塗装及び側部低透水性覆土は 1070 条メートルパーセク透水係数を施工地点確保するというので、
0:53:50	これはそうだと思うんですが、
0:53:53	そのあとですね、いつまで。
0:53:58	される。
0:54:00	あほ。
0:54:06	日本原子力発電の田中です。
0:54:09	こちらの調整係数については間瀬河内k時点で確保するということと、あと、基本的には投資係数は、長期の状態設定の中で維持されると。
0:54:22	いうふうに考えております。その上で、当町の状態設定を行う時に、1000 年の状態設定を踏まえた上での、
0:54:32	厳しい評価において、トーセイ九州が
0:54:37	お示ししている審査資料では、上昇分析の方でご説明しておりますけれども、
0:54:44	地震のによる、沈下によって、明太子モードの一部が

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:51	ほんで江藤整形性が落ちると、いうことを想定しておりますのでそういうことが仮に起こった場合に、透水係数がどうなるのかってことを状態設定の方でお示しております。
0:55:02	基本的にいつまでへ行くのかというご質問に対しては、1000年かの状態設定を終えて、
0:55:10	可能性の高いシナリオとしては、ずっと思っている。
0:55:17	支社長山崎旭と李岡井をいたしました。
0:55:21	それでは次、17ページに行っていただきまして、
0:55:34	17ページ。
0:55:36	これ以降のところですが、56%勾配の部分、この図で示されているところそれから、衛藤北川については、さらに、もっと下の方も50%。
0:55:50	当然あるかと思うんですが、そこについて、この後の説明の中で、表面の侵食については記載をされているんですけども。
0:56:00	かいいについては説明がされてないと思うんですけども、そこはそこが書かれていますでしょうか。
0:56:09	日本原子力発電の仲です。
0:56:12	ちょっと今ご指摘いただいた点について、不動の外周部についての侵食影響については、
0:56:21	ページ。
0:56:23	一番下のなお書きの工事。
0:56:27	いただいて、
0:56:29	兵庫県出動の外周部についても50%メーカーがいい。
0:56:36	この斜面については、吉松ネット側なので、斜面の確認は、
0:56:42	低透水性、現在ですね、存在しないため影響はないと。
0:56:47	いうふうに考えているということで書かしていただいております。
0:56:52	臼杵瀬山でございます。
0:56:54	記載が、
0:56:55	同意、
0:56:56	ところは、
0:56:58	外周部のところが崩壊をしても、
0:57:03	スイセフード層腹部系統関戸層、
0:57:07	2、
0:57:08	影響は及ばないということを、
0:57:13	意識だということでございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:15	日本原子力発電の田中です。
0:57:18	そうです。はい。
0:57:21	来週分の崩壊侵食による崩壊っていうのは、
0:57:25	崩壊という、
0:57:29	どういうふうにするかによるんですけども侵食による外周部の影響というのは、全体ではないというふうに判断しております。
0:57:38	そちらでございます。あんまり説明の時に崩壊ということです。
0:57:44	けれども、前回のヒアリングもご指摘。
0:57:48	出しましたように、えさ湿度で、
0:57:51	56%っていうのは 30、
0:57:54	30 度の勾配だと思いますが、
0:57:59	あって、
0:58:01	安定性と安全率か安全率がほとんどないような勾配を取られていますので、
0:58:08	ここに降雨によって水面側があったりすると、安定が失われて、崩壊を大きく、大規模な崩壊が起こる可能性があるんじゃないかということをご指摘申し上げました。
0:58:20	そういったことが起きて、回収分のところ、50、
0:58:25	10%のところが悪れたときに、それでもオーケーと施策の相当には影響がないというふうに考えているというのが書かれているということでございます。
0:58:36	発電、田中です。すいません。完全に私の認識が違い、ありまして浸食の影響についての記載しか書いていませんでしたので、今の山田のご指摘に、
0:58:48	対しては該当しない範囲内という状態です。侵食の影響ではなくて、項目等の時に最終袋の上面のところだけではなくて、外周部についてもという。
0:59:01	ご指摘だということで、すみません認識改めましたので、そちらについてちょっと記載のほうを検討したいと思います。
0:59:09	はい。よろしく申し上げます。
0:59:13	それでは、
0:59:23	39 ページのところ、
0:59:25	ですが、
0:59:27	ちょっと細かい話ですけども、
0:59:32	潜れないとかコロイド化するかという話書かれているんですけども、
0:59:38	神戸市とそこで水稻を試験に用いる純粋の水質と比較されていますが、それぞれ、どのような水質と見積もってずっとしていくと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:53	総体的っていう意味では保守的で保守的な、しませんが、いずれも極めて希薄溶液で通せだろうと。
1:00:04	このキャンペーンは、イリエ制作局関係あるようなものを言ってるんじゃないかと思ったんですが、その性質をどういうふうに設定してるかということがわかれば教えてください。
1:00:18	日本初のコアシですご質問ありがとうございます。今ありました我々の試験の中では、純粋飯野氏を用いて試験をしております。なので、非常に保守的な状態だと思います。ただ、一方で、
1:00:31	IHの時には降雨による浸透性になりますのでこれは、ある程度議論が存在していて、純粋期間と比較すれば、ある程度、
1:00:41	この飯沼というのは予定されるような環境条件なのかなと。
1:00:45	ただ地形においては純粋用いてやってるっていうのは、
1:00:49	以上です。
1:00:53	はい。承知いたしました。
1:01:01	それではあと1点だけ43ページ、
1:01:08	長期の。
1:01:09	話。
1:01:13	与儀さんの一番最後ですね、江藤1000年の高潮状態設定と、
1:01:19	言っていますが前回もお聞きしてると思うんですけども、2000年を対象にと考えてらっしゃるのかそれとも、
1:01:29	よく維持でき、それより、
1:01:31	もう少し短い期間であってそれ以降は、例えば極端な設定をすとかいうことを考えたのか、すぐが一。
1:01:41	決まっていらっしゃったら教えてください。
1:01:45	日本原子力発電の田仲です。
1:01:48	今の時点では状態設定については1000年間の退職を見込んでおります。ですので、藤営業所分析から始まって、上が減っている。
1:01:59	の影響についても、1000年間で評価をしております。
1:02:04	お客さん承知しました。
1:02:07	資料1の方で、衛藤加来2点だけ教えてください。
1:02:13	藤市の25ページのところに、舗装の材料に現地発生度を含むというふうにございますが、おそらく、調整をした。
1:02:24	要は完了度であると思いますけれども、
1:02:28	甲斐良三につきまして、第一種県達成とか、第4種建設達成度など、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:36	ある程度規格があるんですけども、そのうちのどれを、
1:02:42	深井の予定が決まっていたら教えていく。
1:02:50	日本原子力発電の鬼沢です。こちらについてはまだ、今、州別の方は決まってませんので、あくまであそこのトレンチの設置予定地の、
1:03:01	土砂を使うという意味での表記になっております。
1:03:08	承知いたしました。こういうのをお聞きしましたのは、その調整の具合によって土、
1:03:15	それを混合したものが、どのくらいこの均質とみなしていいかということに関連いたしますので、お聞きした次第でございます。
1:03:25	もう1件、同じく資料1-2、25ページのところで、以前から基準ってあるんですが、中間覆土について、密度1300記録の%デューデリー等であると書かれていらっしゃると思います。
1:03:40	功刀率で言うと、0.5、
1:03:43	程度、それを少し切るぐらいの相当分あると繋がる。
1:03:48	ように思うんですが、
1:03:49	それで良いとされ
1:03:51	理由はどこ。
1:04:07	日本原子力発電の鬼沢です。こちらの方の根拠は、
1:04:20	現在のノムラです。すいません。この1300っていうのは、中間覆土2社計を要求してる。
1:04:28	脳機能を下げる機能を要求してる都合で遮へいに必要な密度っていうところで、1300というのを要求しているところでございます。
1:04:45	以上です。
1:04:48	わかりました掃気
1:04:52	い。
1:04:53	何点か有井SE。
1:04:55	総合していく。
1:05:04	政策っていうのは、遮へいの観点からの数字である
1:05:08	というご説明を受けとめました。
1:05:10	私らの資料1シリーズに関する質問は以上でございます。
1:05:18	佐渡さんすいません大塚ですけども、ちょっと今の議論でよろしいですか。
1:05:24	どうぞ。
1:05:26	はい。先ほど資料1の規制庁の大塚です。資料1っていうのを17ページの議論の際に、56%斜面の方がいいの影響について記載を検討しますというご回答だったと思うんですけども。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:41	その 56%斜面のところは、崩壊しないというすお考えなのかそれとも崩壊する可能性はあるが、
1:05:52	それでもなお低透水ステップには影響がないというストーリーがちょっとその通り、もし固まっていたら教えていただきたいですこれから検討しますということ。
1:06:02	それはそういうことかな。
1:06:04	よろしくお願いします。
1:06:15	日本原子力発電の田仲です。
1:06:18	ちょっと今後検討というか確認した上で、社内の検討が必要なところなので、暫定の考えということで、大丈夫話したいと思うんですけども。
1:06:29	これ何を担っている場所は最終工藤の外周部の部分の 56%で、
1:06:36	場所にもよるんですけど、最初の 2、すごく近くて、クリアランスがあんまりないところもあれば、すごく遠くまでこう 1 回閉庁を隔てた上で、まだ車になってる。
1:06:49	ところもあります。はい。今ちょっと先ほどお話している覆土の安定性を評価しますというふうにお話しているのは最終覆土の上の部分ですので、
1:06:59	厚労省があつて、臭くてご説明があつて、その部分について安定する、しようと考えておりますけども、その周辺の地盤について安定性評価するっていうことは今の時点では、
1:07:10	検討はしていませんで、今日に挙がりました最終の台所の 56%勾配ってのは基本的その下が現地盤。
1:07:20	ていうその現地盤になっておりますので、基本的には雨が降ったから、崩壊するようなものではないというふうに考えております。で、この地形に合わせて、
1:07:31	流すところもあれば、地形の、
1:07:36	地形に合わせて少し工場を作っていく。
1:07:38	全体として 56%に整理するということで、要請しているところですので、基本的には、地盤の上なので、崩壊というのは起こらないというふうに考えております。
1:07:51	はい。規制庁の大塚でございます。お考え承知いたしました。我々として、やはり気にしてるのはですね低透水性覆土の低透水性という、安全機能をいかにきちんと守るのかという点が、やはり技術的な論点だと思う。
1:08:08	て言いますんで、そういった観点でその 56%斜面のところの降灰が、その安全機能に影響するのであれば、そこはきちんと評価することになるかと思ひますし。
1:08:20	そこは会社としても安全機能に影響がないということであるならば、そそういう評価なのかなと思っておりますちょっとこちらとしてはですね安全機能に影響があるやなしやという観点でちょっと見てますということだけちょっと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:33	申し上げておきたいと思ひまして質問させていただきました。現状のお考えは理解しましてありがとうございます。
1:08:41	ありがとうございます。
1:08:43	伊勢津山でございます。ちょっと今のところで
1:08:49	現地盤とおっしゃったのは、
1:08:52	どういう意味でしょうかももとの地形に対して、切り取りになっているところという意味でしょうか。
1:08:59	それとも、
1:09:01	にしては、施設北側の斜面のところは、
1:09:08	申請された時にはまだ、
1:09:11	4メートル番であったところで、今、
1:09:15	市岡りに置かれているという状態でポイドがされているところだと思うんですけども。
1:09:21	そこをもって現地盤とおっしゃってるんでしょうか。それとも、ももとの砂丘の地形のところでおっしゃってるんでしょうか。
1:09:31	日本原子力発電の衛藤タナカです。今ちょっと現地盤という言葉が、深谷マネジャーが申し上げなかったんですけども、おっしゃった通り、北側の方をですね当然森として造形して作っていくと。
1:09:43	いうものであります。一方で南側の方はもともと北側から南側に行くにしたのはちょっと斜面、
1:09:50	あったんですね。何が
1:09:54	もう少し高くなっている、TPが高くなっているという状態でこちらのところを、まず非常に造形して作って、
1:10:02	いうところですよ。基本的にはそのある値を整地して作っていくので、もともとところのエレベーション多少変わっていくんですけども、B層の土井であると。
1:10:14	わからないので地盤というふうに、
1:10:31	規制庁ヤマダでございます。原点、
1:10:33	原電さんがその後市長は通知いたします。
1:10:46	院長の盛田です。もう、資料資料1-1-1についても1点だけちょっと確認なんですけれども。
1:10:54	34ページのところでですね。
1:10:57	土壌侵食の早さ農協要請事案っていうところで4.5という数字を出していただいてこれが代表カバーのいつ、
1:11:11	文献からとってきてっていう形になっているんですけども。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:14	勝木があるってところで、4.5 っていうところが許容水準として今回、減算から作っている施設に対しての許容水準と照らし合わせたときに、
1:11:28	同程度の数値でいけるのか、っていうところをそこでプレス発表して、この施設に対しても、同等の数字でいけるのかっていうところまで、少ししていただいた意見いただきたいかなというふうに考えています。
1:11:42	入って、現状変わった中で、ご指摘ありがとうございます。
1:11:46	はい了解いたしました。4.5 というのは、今の杉谷通り体制のカバーの文献に書いてあるので、こちらの方で長期的な進捗を考慮して、4.5 マイヤーっていう割合です。
1:12:01	記載されているんですけども、それに対してヒロタ町の場合だと、1000 年間という状態の設定ってのがありますので、
1:12:09	を踏まえた社員ってちょっと今退席していただいているところがある。
1:12:26	ほかよろしいですかね。
1:12:30	1-1 についてはよろしいですか。
1:12:34	はい。
1:12:39	新居。
1:12:41	お願いしてよろしいでしょうか。
1:12:46	1-2-1。
1:12:49	入江さんか山田さん、どちらか。
1:12:52	なんですけど。
1:12:57	入江さんどうぞ。
1:12:58	はい。
1:12:59	はい。社長以上でございます。よろしいですか。はい。お願いします。
1:13:05	資料 2-1 のですね 1 ページ目に、指摘事項 No. 3、例えばですね 3 番の回答に
1:13:14	例えば非常に大きな砂歴が含まれておらず、みたいな非常に抽象的っていうんですか定性的っていうんですが、
1:13:23	書いてありますもちろんずっと資料見ていけば、
1:13:28	藤井井川さんの砂の流動分とかいろいろ書いてはあるんですが、なる
1:13:37	ここではその砂とか電気とか非常に抽象的な表現されていて、例えばこれ土質学会での基準とか、他の基準とか様々で砂と一概に言っても大きさはすごく変わってくるので、
1:13:54	どれをどっかを引用して例えばいうとかですね、そういうふうにしていただかないと人によって、
1:14:04	まちまちな評価の評価になってしまいます。そこはもう少し、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:08	形式的な記載をして欲しいと。その理由はですね今回性能目標に対して付与される付近性っていうのが、不均質かもしれませんが。
1:14:20	非常に重要なポイントを担ってるということですので、それを見極めるにはどういうものが今後されてるかっていうのは非常に重要な点になりますので、
1:14:32	できるだけ定量的な説明をお願いしたいというふうに考えてます。まず1点目、以上です。
1:14:41	日本原子力発電の鬼沢です。いただきましたコメントについては、表現の方について検討させて反映させていただきたいと思います。
1:14:51	以上です。
1:14:53	はい。もう1点、2点目でございますが先ほどの例えば現地発生度っていうのもありましたが、いわゆるその安全機能を持たせるのかその主治医、部材なのかっていうことでその扱いは多少変わってはきますが、
1:15:10	例えば安全性を見るのにどういう土田というところを、寄りますので、
1:15:17	現地発生ども、できるだけ今はリサイクル法らんとかも里道。
1:15:24	大森の施工出身です。雨森の方針ですか。そういうのもう、
1:15:29	先ほど山田の方がありまして、第1種から第4種みたいに、性能をちゃんと示す上で、詰めましょうというふうになってますので、そういうところも踏まえて、
1:15:42	もう少し丁寧に説明をしていただきたい。
1:15:46	全体的に材料特性の話をずっとされてるんですが、安全機能という意味では例えば閉じ込めとか遮へいとかいろいろ安全機能ありますがそういう意味では例えば落ち込み、
1:16:00	疾病とかノムラってのは、例えば不動だと不同部材がちょっとそのものが、性能がちゃんと満足してるっていうか設計で満足してるかどうかを、我々見てるわけですので、
1:16:12	材料特性、は材料特性としてそれが部材性能としてちゃんとあわせるのかどうか、そして先ほどから言ってますように施工実現性として、
1:16:23	どういうふうに、検証しているのかということ、そういう流れできっちり整理をしていただいて説明をいただき、いただきたいと。
1:16:32	いうふうに思ってますのでここはよろしく願いいたします。以上です。
1:16:39	日本原子力発電の鬼沢です。いただきましたコメントは、
1:16:45	使用する材料の方の機能を持つてであればそちらの方の材料の特性、
1:16:51	部材として見た場合は部材に同意の機能を持たせるかっていうのを、を示すべきという。
1:16:57	ご指摘と理解しましたけどもそちらの方でよろしいでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:01	木戸をもたせるではなくって、性能を満足しないといけないわけですから、機能は、閉じ込め機能みたいなもんですよそれを、
1:17:11	透水性能とか、いろんな製造で、それを評価するわけだと思うんで、その性能がちゃんとできてるよっていう、検証といいますか、そういうことを示していただきたいと。
1:17:24	ということです。
1:17:28	日本原子力発電の鬼沢です。
1:17:31	ご説明ありがとうございます。
1:17:33	もうちょっと認識合わせをさせていただきたいんですけども例えばですね、2 ページ、パワーポイントの資料の 2 ページ目の方に、
1:17:41	覆土の要求性能と設計要件というものを示させていただいております。
1:17:46	こちらの方で安全機能がどういったものを持って、その部材としてはどの、部材のところ、部位を、
1:17:56	見てますよというふうな形で、お示しさせていただいております。
1:18:01	その部分で、機能を持たないところ、機能を期待してないところについてはバーでお示しさせていただいておりますけども。
1:18:09	あくまで今のお話しいのところは、機能を持っている部分ところを、明確にすべきだよということで理解したんですがそちらの方の理解で声、よろしいでしょうか。
1:18:21	まずここで機能を持たせる。
1:18:24	例えば部材とかあると。
1:18:27	それを例えば指示する
1:18:29	ぐらいいいいますかね、その覆土が上にあって下に、何でもいいかっていうとそうはなりませんので、そこは直接的にこの
1:18:39	機能要求のところでは見ないんですがそれはそれですべて滑らないとか安定だっというのはどっかでチェックをしておく必要があるというのがまず 1 点。
1:18:49	あと、昨日部材に対しては性能として、例えばここで、
1:18:54	透水性能を持たせるんだったらその透水性を持たせるのが、ここで言う透水係数と。
1:19:01	主査っていう、評価指標といいますかね、っていうことになってる。示されてると思うんですがそれがちゃんと今回使用する材料とか部材の大きさとかそういうものに対して性能がちゃんと満足できてますよと。
1:19:16	いうのを、照査っていうか検証というか、そこまで示して初めて設計が終わってるわけです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:23	施工実現性はまた別途、実際の施工でそれが実現できるかどうかという確認になるわけですがそこをちゃんと分けて考えて示していただき、
1:19:37	日本減車活動のオニザワですご説明ありがとうございます。
1:19:41	機能を持ったもっと直接的に持っていなくてもそれを支える部分についても、確か明確にすべきだというご指摘。
1:19:50	については、わかりました。林です。わかりました。
1:19:54	ただ、今のご指摘の部分については設計の部分。
1:20:01	ですので、
1:20:03	こちらの資料に反映すべき内容じゃ、別途お示しするような形。
1:20:10	今回の審査の資料の中には、含めずに、
1:20:15	今後、補正なりするときにそちらの内容がしっかり反映されていればよろしい。
1:20:22	でしょうか。
1:20:23	ここはまず評価のところですので、ここはこれでいいんですが最終的に確認をしないといけないわけですので、ここでし例えば統計件数幾つというふうなことで、
1:20:36	設計をされてそれがちゃんと実現できてるかっていうのは後続規制の確認で見るわけですので
1:20:46	その時までには、ちゃんと性能が満足してるよとでどういう確認をするとそれが満足してるのがわかるよっていうことを、どっかで知らしていただかないといけないということです。
1:20:59	日本原子力発電の鬼沢です。ご説明ありがとうございます。
1:21:04	今いただきました
1:21:06	ご指摘については、ちょっと別途資料で、トマトを反映させていただきたいと思いますが、
1:21:14	ただ、
1:21:16	どこまでお示しできるかについては、ご議論させていただきたいなと思っております。
1:21:22	その心はというところは、衛藤。
1:21:26	まず、
1:21:27	不動のところの、今いただいた中でセイノーどういうふうを確認していくかっていう部分について、
1:21:35	設計の幅とかをどういうふうにするかっていうのを詳細設計をした中で決めるべきものがあるので、
1:21:42	材料として確たるものを決めてるわけではないのでちょっとお示しできない部分もあるかと思っておりますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:50	そこについては、議論させていただいて、
1:21:55	どのような形でお示するかっていうのは、相談させていただければと思います。
1:22:00	以上です。
1:22:04	はい。ありがとうございます。
1:22:08	ここでっていう話でもない部分もちろんありますので詳細設計をした中で示していただくと。
1:22:15	ただ、ここでちょっとさっき言ってしまいますが施工管理の部分で、実際の覆土のところからコアを抜いて、
1:22:25	鍵にしますよっていうのが 22 ページですか、ありますが、これの、
1:22:32	フードから見ると、
1:22:35	それー。
1:22:37	どうやって上戻すっていうか、ああいう問題等もいろいろあるし、じゃあどれぐらい代表性として、取ったらいかっていう問題も出てきますので、今回は平均透水係数みたいな。
1:22:51	形で修正をされてるとこありますがそれはまた別途、例えば、言い方悪いですよ何平米に 1 個とか、縦方向に何本とってその平均を取るとか、そういう話は別途を。
1:23:06	どこかで示されるっていうことですね。
1:23:10	日本原子力発電の鬼沢です。今いただきましたご指摘については、
1:23:18	あくまで何だ。
1:23:21	我々としては施設確認の段階で、ご説明させていただければと思っていたんですけども。
1:23:28	それを申請書の中に反映するというと、ちょっとまた別途、確認スルー。
1:23:35	期間等も必要になりますので、
1:23:38	できれば、施設確認の中で、のところでご説明をさせていただければと思っております。
1:23:47	いただきましたコメントについてはなるべく申請書のほうに反映できるものについては反映したいと思っております。以上です。
1:23:55	はい、ありがとうございます。施設確認時にご提示ということですが、施設確認は基本的に申請通りにできてるかっていうのが基本的な姿勢になってきますので、
1:24:07	要は申請してるものと施設確認のものが、そこがあってははいけませんので、そういう視点で、
1:24:19	どこまで申請書に書くかという問題はあるかと思いますがそういう認識でお願いをしたいというふうに思っています。
1:24:27	以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:28	日本原子力発電の鬼沢です。いただきましたコメント、了解いたしました。以上です。
1:24:39	規制庁ヤマダでございます。
1:24:43	今のところ、
1:24:44	もう少しよろしいでしょうか。
1:24:48	どうぞ。三瓶社長。
1:24:50	23 ページのところに、
1:24:54	実現性について、管理項目、ずっとその施工のフローに従ってこう書かれているんですが、
1:25:03	どのくらいこれを、サンプリング深度といいましょうか、それをするのかという古藤ぐらいはですね、この段階で、
1:25:14	審査の段階でお示しいただきたいなというふうに思います。
1:25:19	もう一つは、フローの一番最後に透水係数を確認するってあるんですよね。これが、
1:25:27	すごい頻度でやられるのであれば、もうそれで決まりですので、
1:25:33	このOKですということになるんですけども、おそらく、
1:25:38	今以前をしてあったように産経の下方を埋めるのかという問題も当然ありますし、それから、調整係数の測定っていうのは時間もかかる、手間もかかるものでありますので、
1:25:52	むしろ代替指標的なもので、後の解体木の実をしようとするところが多いんじゃないかと思えますんで、そのそのウエイトがですね、この表からわからないので、
1:26:05	一見すると最後透水係数、これで、品質確認調査している、見えるんですけども、おそらくそうではなくてその手前のところが重要になってくるのではないかと。
1:26:17	もしそうだとすると、それが工数係数とどう本当に繋がっているのかということが重要になりますので、その、どこまで見るかということで関連してですね。
1:26:29	このフローの中で、どのくらいの頻度で、それぞれと見るのかということは、示していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。
1:26:38	日本原子力発電の鬼沢です。
1:26:41	言っていたきましたコメントですけどもサンプリング頻度を程度は示すべきということなんですけども。
1:26:49	ただ例えばなんですけども、このフローの方の両括弧 2 の方の福崎の製造、
1:26:57	のところで、各管理項目を示させていただけておるんですが、
1:27:02	実際ここ、作り方によって、取るべき範囲とのバッチ、同じと。一つ、例えばバッチ方式であれば、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:12	一つの町井が、
1:27:16	ほぼほぼ同じものと認められるのかということもあるので、ちょっと頻度のところは書けるところと書けないところが出てきますので、
1:27:28	ちょっとそこは検討しますけども、全部を網羅するというのはちょっと今の現時点では難しいかなと考えております。
1:27:36	以上です。
1:27:42	東山でございます。当然、
1:27:46	必要な範囲でっていうことになろうかと思いますが、
1:27:52	今野専務透水係数等、それから、その代替として管理する。
1:27:59	指標との間、
1:28:01	品格の関係であるとかということ、明らかにすべき、していただきたいと思いません。また今
1:28:11	製造ところのお話をされましたが、後で申し上げようと思ったんですけども、例えばばらつきのお話されてますけれども、
1:28:24	同一ロット間での話をされているのかそれとも、
1:28:28	複数のロットの中での話をされてるのか、現在の資料ではそこもわかりかねるところがございます。そういったことを含め、
1:28:43	日本原子力発電の鬼沢です。
1:28:46	今二ついただきました。投資家Ⅱのところを確認するところの、頻度等を示すべきっていう話と、
1:28:56	ばらつきのところを移した中ではどういったばらつきの中で確認した話なのかということだと思います。
1:29:05	一番最初のところの透水係数の確認のところなんですけどもやはりこれも施工方法によって、
1:29:12	同意Ⅱのもののみなせるものの設置状態いいという話もあるので、
1:29:21	ここについても、詳細に頻度、何立米何平米に対して1本とか、ただ縦方向をに対しては、断層やるので総合とり何本とか、
1:29:33	いう話になってくるとは思うんですけど、その部分が今決まっ、決めて、決められていないので、
1:29:40	ちょっと難しいのかなあとっております。
1:29:44	次に、材料の方のばらつきについては、基本的にはそれほどこの施工試験の特別では量を使う使いませんでしたのでベントナイトで言えば同一ロット。
1:29:56	大野状態でのばらつきの話をご説明させていただいております。
1:30:02	説明は以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:07	室長ヤマダでございます。今おっしゃられたことは、
1:30:12	ちょっと場所はその通りなんです、依然として、その最後の確認を透水係数でやるのか、大体表でやるのかということ、お答えされなかつ
1:30:25	たように思われます。
1:30:27	審査できる場所変わりますので、そこが審査段階で示されないのであれば、
1:30:39	困ったことに、
1:30:42	と思います。
1:30:43	土居が申しあげましたように、
1:30:45	主任はこれも審査で藤三田
1:30:50	の通りにあるかどうかということになってしまいます。
1:30:55	分野として抱え方をされて、
1:30:58	その下、
1:31:00	ような、
1:31:01	確認方法の話に行ってしまう。
1:31:05	思われます
1:31:07	うわあ。
1:31:08	そうならないように、審査の中で、むしろ厳しく見るということが取り入れると思いま
1:31:15	す。日本原子力発電の鬼沢です。ご説明ありがとうございます。
1:31:20	衛藤。
1:31:21	我々の方の透水係数の方の確認に関しましては、
1:31:26	説明がちょっと足りなかったのかもしれないんですけど今、21 ページのところ書かせていただいておりますけども。
1:31:35	幕末統制計数の方の確認の性のところは代替指標によって推定した、透水係数、間接的に確認した透水係数、
1:31:45	これを性能の確認の紙等置きたいと考えております。
1:31:50	で、ばその裏付けとして、現、
1:31:55	変異サンプルの方を持った透水試験の結果で、
1:31:59	その上、第 8 表の上、夜、確認が、
1:32:05	妥当だんだねというところを確認したいと考えておりますので、今のご指摘でありますと、我々としては透水係数の方は、代替地表を用いた間接的な、透水係数の確認。
1:32:17	要請っていうふうな形で考えたいと考えております。
1:32:21	以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:28	規制庁ヤマダでございます。今のご質問につきまして承知いたしました。
1:32:42	伊勢津山でございます。
1:32:44	それでは
1:32:46	幾つか細かいところ、質問をさせていただきたいと思います。質問をさせていただき、
1:32:56	まずう、3 ページ。
1:33:01	です。
1:33:05	3 ページ以降のところなのですが、被災地圏で、N棟とそれから強い方。
1:33:13	方法を使ってそれから方法をされていますけれども、
1:33:22	規制庁試験法 95%品、締固めデータを用いて主に用いて低透水せました本日決裁の説明をした結果を持ち、
1:33:36	比木
1:33:38	採決します。
1:33:40	ていうのは、新法 90%の締固めデータを用いていると思われます。
1:33:47	なぜ、そこだけ強い方が出てくるのか教えていただけますでしょうか。
1:33:56	日本原子力発電の鬼沢です。こちらの方の、
1:34:01	新田 3 ページか、3 ページのところ、お示しているのは確かに、
1:34:07	ご指摘は通り、警報機 11%次長の締固めによってられた実働以上。
1:34:14	ということで、具体的に言うと 5 ページの方の締固め曲線と透水係数のところですね。
1:34:22	こちらを見てお示し、ここのところを説明しております。
1:34:26	ただ、これですと若干、統制係数の方が低いというの、低いというか、
1:34:34	目標値定性のマイナス 10 乗のところはクリアしてるんですけども。
1:34:40	若干、施工を考えたとき 11 上盤 41 条欲しいので、そこについては、
1:34:47	施工の方の時はマイナス 11 条を考えるので、四方の 90、という事で、施工試験の方は考えました。
1:34:56	よって、施工試験のところでの透水係数、中間水準については司法の方の、
1:35:03	最低冠水期プラス 2%という形でのご説明になっております。ちょっと。
1:35:08	ここでご説明している説明の仕方が悪いんですけども、3 ページのところは、最低でもこのぐらい良いというところでは。
1:35:19	ただ、
1:35:22	3 ページの初期がん製品のところの説明は若干、
1:35:28	初期完成日最低完成日の若干湿润側試験を踏まえると、
1:35:34	最近関西機能 2%っていうのは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:37	方のところで確かに、のウエイトの繋がりを見ると、
1:35:42	警報だねってということで、次に、6 ページのところは強い方の方に行ってしまうので、
1:35:48	ちょっとわかりにくいということもあるんですけども。
1:35:51	10 条－10 段のところは神戸港の 95%締固めなんですけども、施工目標としてマイナス 11 条を考えると、それでは足りないので CFAM90 というような説明の流れにしたつもりだったんですけども。
1:36:06	そこがちょっとわかりにくかったのかなあとっております。
1:36:10	説明は以上になります。
1:36:15	はい、都築関山でございます。ご説明承知いたしました。
1:36:19	それでは、設けます。4 ページ。
1:36:24	第 1 部の真ん中、これは方で、15%の締固めだと思うんですが、
1:36:34	これとですね、
1:36:36	第 2 図の左側の図、この A と D と 95。
1:36:42	あと締固め。
1:36:44	だもの。
1:36:45	だと思うんですが、洪田組曲線が違うんですけども、これはどういう理由でしょうか。
1:36:51	日本原子力発電の鬼沢です。4 ページと 5 ページ以降法律が同じなのに、
1:36:57	ちょうど曲線しか形が違うよという、小関伊井と理解しました。
1:37:03	4 ページの方については、これ、実査やった時期が違います。
1:37:10	4 ページにお示ししてるところは、
1:37:14	施工試験前に、材料選定とトーセ、混合率をどうするかというところで前段で、
1:37:22	やった試験の時で、実際のベントナイト混合の方は、室内の方で混合させたっていうところになります。
1:37:32	5 ページの方は、施工試験をやると聞いの前段直前のところでやっていますので、まず、
1:37:41	材料が違っております。
1:37:43	かつ混合の仕方を、これ施工試験で使った機械で、
1:37:48	混合したものを、室内の方に持ってって施工確認したものなので、
1:37:56	物が違うっていうのとませ方が若干違うっていう形で、曲線が変わっているというふうに理解しております。説明は以上です。
1:38:08	ちっと山田さん。承知いたしました。
1:38:12	続きまして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:13	7 ページ。
1:38:16	けれども、
1:38:19	例としての混合率につきまして、梱包と西田と世古につきまして、
1:38:25	佐伯勧誘率等の測定値と、母材の 3 いう体系。
1:38:33	うん。乳率、これをもつ聞いて推定をしたということによろしいでしょうか。つまり、トモグラフィーマンモリロナイト含有率を測定したものではないということによろしいでしょうか。
1:38:45	日本原子力発電の鬼沢です。今ご出席いただいた通り、
1:38:52	金神門を作る際の、母材砂ですね、藤川瀬川のところの、
1:38:58	サイリュウ分の含有率を調べて、実際に混合した時のベントナイト混合率はそこからの推定値になっております。
1:39:11	説明は以上です。
1:39:14	はい、承知いたしました。
1:39:15	続きまして 11 ページですけれども。
1:39:19	横軸に情報いただいと観光三つをされていますけれども、
1:39:25	これは
1:39:28	同じく
1:39:30	換算をして算出したもの。
1:39:33	であって、
1:39:38	直接これ測定し、ユッコ間部感染率を測定したものではないという認識でよろしいでしょうか。
1:39:45	という項目日本原子力発電の鬼沢です。
1:39:49	この青いひし形のところは文献値、井手ほかの部分の、当社測定したものについてのご指摘だと思います。
1:39:59	有効も利害とかサービスについては、全部が分析値を用いて算出した値ではない。
1:40:07	ということなので、
1:40:10	すぐ
1:40:12	ご指摘の通り、推定が含まれた値だということになります。
1:40:17	説明は以上です。
1:40:20	はい。承知いたしました。
1:40:24	うん。
1:40:25	それから今第 11 図、
1:40:29	なんですけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:31	11 図で、ほか 3 月がやられた試験と比較をされて、
1:40:37	同じような範囲に入っているっていう、ご主張かと思いますが、
1:40:43	横時空。
1:40:46	有効戻れる乾燥密度等透水係数のログですが、これも
1:40:52	徳田向きで見ますと、非応能データと、今回とられた。
1:40:58	では、相当傾きが違うように見える。
1:41:03	そう見てよろしいでしょうか。
1:41:06	日本原子力発電の鬼沢です。
1:41:10	とか田口。
1:41:11	田井は、
1:41:14	ちょっとご確認させていただきたいのですが、
1:41:17	今、山田様がおっしゃったのは、施工試験の方も含めた、
1:41:24	土岐の方口なのか、主体試験のみでの傾きなのかというのは、
1:41:31	今どちらの。
1:41:33	形でのご指摘でしょうか。
1:41:36	直接には、後施工試験ではなくて、
1:41:41	負担試験です。
1:41:43	19 ページ。
1:41:45	2、
1:41:47	グラフがあるかと思うんですが、
1:41:50	この 19 ページのグラフと、今の、
1:41:53	11 ページのグラフ、横軸の幅が全然違いますので、
1:41:58	同じ幅に落としますと、道が、
1:42:02	また地図黒くなんで、何倍っていうんですけども、相当傾きが違う。
1:42:08	結果かと思えます。
1:42:12	日本原子力発電の鬼沢です。
1:42:15	今ご指摘をいただいた点については、そのような形になるかもしれませんので、
1:42:25	ちょっと再確認させていただければと思います。
1:42:29	以上です。
1:42:30	はい。よろしい。
1:42:38	15 ページ。
1:42:40	うん。
1:42:42	洗っ機能要因を、
1:42:45	検討をされていますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:50	私は、
1:42:53	考えてよろしい。
1:42:56	突貫と考えていらっしゃるという
1:43:00	日本原子力発電の鬼沢です。
1:43:02	代替指標として、有効モリタ乾燥密度に関連するパラメーター、
1:43:09	について、馬場月井、それぞれ。
1:43:13	台がシーズとそれを使いますので、それに影響を与えるパラメーターとして、
1:43:18	これらがあるという形で整理しました。
1:43:25	考えてる。
1:43:32	すいません山田さんちょっと今音声見られたかもしれないです。
1:43:37	はい。ほぼ聞こえた。
1:43:40	の認識としては承知をいたしました。
1:43:51	20 ページの、
1:43:59	えと室内試験の三角の
1:44:01	出さなくてもあれですか、このプロットとそれから、施工試験の押付圧縮を比較をしますと、施工試験は
1:44:12	栄県から引いたラインからは、ずる、
1:44:16	ところにいるように、
1:44:18	もう、
1:44:19	そういう、
1:44:21	ことだという認識でよろしいでしょうか。
1:44:25	日本原子力発電の鬼沢です。
1:44:27	今ご指摘いただいた通り近似直線状に施工試験の結果が載ってこない。
1:44:34	結果となっているよねというご指摘だと思いますが、
1:44:38	この図から見ればそのような結果になっていると考えます。
1:44:43	以上です。
1:44:45	はい、承知いたしました。
1:45:03	じゃもう1点だけ、少し戻ってきまして、6 ページ。
1:45:12	越冬
1:45:16	設計値というところの二つ目の箇条書きのところに、
1:45:21	均質性を考慮し、12月11条メーターパーセク程度と推計しつなげられるように設定をすと書かれているんですけども。
1:45:30	この意味。
1:45:32	ですが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:35	施行において、10月11条メーター／secを管理値とするという意味でしょうか。
1:45:44	それとも、衛藤栄県で10万、11条メーター／sec以下となるような廃校を用いることによって、施工においては12月1010メーターパーセク以下を確保するようにしたいという。
1:45:58	でしょうか。また、それ以外の、
1:46:01	意味でしょうか。
1:46:03	日本原子力発電の鬼沢です。
1:46:06	今のご指摘だと、
1:46:11	材料の選定及び、材料の選定及び製造から、
1:46:17	2も含め、材料の選定においてはマイナス10乗。
1:46:21	を達成できるような材料を選定及び混合率を考えております。
1:46:27	ただ、
1:46:30	施工においてはここにも書いてますけども、実際製造した時のばらつきとか、完成日、あとは三つをもっばらつきますので、
1:46:40	そういったものを考えれば、マイナス11条で設定しておかないとまずいので、
1:46:46	施行時点のの設定としてはマイナス11条で考えたという形になります。
1:46:53	説明は以上です。
1:46:58	所長山田でございます。はい。承知いたしました。
1:47:02	私から以上でございます。
1:47:11	他、よろしいですかね。
1:47:13	大塚ダイレクターよろしいでしょうか。
1:47:17	まとめていいですか。それでこちら特にありません。ありがとうございます。
1:47:23	改めて当時と段取り
1:47:26	にしたいんです。
1:47:28	資料直しますかね
1:47:30	今そのやりとり、その資料を直すっていう話もあったんですけど
1:47:36	どうせ補正もある。
1:47:38	資料を直されるのはいいと思いますけど。
1:47:42	どちらかというと私はこういうことかな。
1:47:44	要はその
1:47:46	次回の会合ほら、前の会合でこういう指摘をもらえましたっていうことで、こういったことをしましたので説明します。
1:47:56	その中で、いくつか
1:47:59	こういうのはどうなんですか、こういうのはどうなんですかみたいな話をして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:04	最終的に、こういう指摘もあるんで、特にその職制とジャブみたいな形で、そもそも設計どうするんだみたいな固まってないみたいな。
1:48:14	そう。あるんですから、改めて社内で検討してもらって、
1:48:18	その補正案、
1:48:21	返してくださいと。やり方としては補正っていうことで、
1:48:26	お願いしたいと思いますみたいな話なんだと思うんですけど。
1:48:32	ちょっと指摘がちょっと多すぎたんですけど。
1:48:35	そもそも何でもこういう指摘をしてたのかっていうその、
1:48:39	考え方の論点を出してもらった方がいいんじゃないですか。
1:48:44	この場で資料を直して、解消するっていうよりかは、この背景にあるものは何なのかっていうものを、
1:48:51	もうしばらく半年介護もやらないんですから。
1:48:55	平場で出してもらった方がいいんじゃないか。
1:48:59	思いました。
1:49:00	私の最初の話だったのは二つくらいが二つ多数新通で作られた話と、
1:49:08	今日の話にしても、結構いろいろありまして、
1:49:14	例えば損なんですけど、豪雨の排水性とは言ったんだけどその、
1:49:19	排水能力説明してくださいね。
1:49:22	ていうのはあるんだけど排水能力説明する時にはちゃんとその、
1:49:27	流れの速さとか、そういうのも考えて出してくれないと駄目ですよ、みたいな。
1:49:34	排水能力を説明しなさいっていうことだけ排水能力を考える時にはその速さみたいな。
1:49:40	もう、
1:49:40	ちゃんと考えて返して欲しいたんですね。
1:49:44	あと
1:49:46	勾配 56 度の話。
1:49:49	いうのを作ってる理由っていうのは、こういうことですから、法制解析には、そう。
1:49:56	林。
1:49:57	布田。
1:49:58	はい。
1:50:01	あと、
1:50:06	他にもですねその植生と保護工の話は、いずれにしても、
1:50:14	次の補正のときには結局社内で検討した結果としてこうしました。
1:50:18	説明を出してもらおう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:20	ですけど、
1:50:21	その時には、今みたいな政治じゃなくて、
1:50:24	こういう整備で考えた方がいいんじゃないかっていう考え方みたいなものを指摘したはずだと思うんですけども。
1:50:31	それを言ってもらった方がいいんじゃないかと思ってそのいずれにしても植生と保護工の話は比較してもらうんだけどその時には、
1:50:39	こういう説明じゃなくて、こういうコンテキストで整理してもらわないといけないとうちは思ってますんで、その整理してくださいねって言ってもらった方がいいんじゃないか。
1:50:53	他にも
1:50:54	塗装の材料現地発生度の話も、
1:50:58	別にその一種何とか 4 種なのかっていうのを聞いているわけではなくて、
1:51:03	セイノーとの関係で、そのピンチ 8 制度を使うじゃないですか。カテゴリーがあって、そのカテゴリーを使うと、
1:51:12	どういう理由で、それが李さん。
1:51:16	黄色との関係でリンクするからどうい。
1:51:20	発生どうするつもりなのかっていうのを多分聞いているはずなので、
1:51:25	大きく言うとその、
1:51:27	現地発生時の話も方針としてはいいんですけど、新車確認したいのは
1:51:33	昨日の話なんで、そこは整合ドレンチャー説明していきたいと思いますね。
1:51:38	です。
1:51:41	さっきありました、後段規制との関係。
1:51:44	厳然としては施設確認または処分っていうのがいくつかあったと思うんですけど。
1:51:49	それはまずその施設確認マターとする話は何で設画にまたせずとかではなやる。
1:51:57	あんた家も興味が一つでありますので、
1:52:00	そういうところも
1:52:02	考えてるかみたいな。
1:52:05	次の時には説明してくださいとあとその詳細設計が固まらない説明が結構ありましたので、
1:52:12	そこをまとめて書きました。
1:52:17	あとベントナイトの室内試験の話はちゃんと、
1:52:20	その試験、
1:52:22	ファクトし出してもらわないんですけどその会社を含め、ちゃんと。
1:52:26	示してください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:30	3、
1:52:31	宮さん
1:52:32	今井さん。
1:52:33	10 個ぐらいあるんで、介護 90 分なんですよ。介護 90 分だからその、
1:52:40	間欠 2 年から資料二つ分。十分説明してもらってしまうと。
1:52:45	80 分くらいしかなくて、多分 10 問等移設質問できないんじゃない。
1:52:50	最後、規制もしてくれって話もあるから、ちょっとうちも、
1:52:53	まとめるんだけど、その二つじゃちょっと不十分で、そこそこ大きな括りで、
1:52:59	まとめて伝えた方がいいんじゃないかという、私的である。
1:53:03	ちょっと庁内で検討したいと。
1:53:06	ますけど、ちょっと資料は直されてもいいと思いますと。
1:53:09	直されてもいいと思います直ったとしても、
1:53:11	多分職制とジャブの話と、ちゃんと伝えといた方がいい。
1:53:17	資料あったとしても、そうした考え方を伝えて、
1:53:22	付け、
1:53:26	どうですか。
1:53:28	流れなんですけど。
1:53:31	ある程度うちからその運転全部言い切ったほうがいいんじゃない、ちょっとそこ、論点が高すぎるんですけど、そう。
1:53:37	恩恵が。
1:53:38	すごい細かいやつはもうちょっといいのやめようと思います。
1:53:43	大きな括りでは、何でこう限ってる。
1:53:48	他方、
1:53:49	まず
1:53:51	1 回、
1:54:01	そこで現地とってもあんまり意味が
1:54:04	どういう趣旨な。
1:54:06	引き出す質疑をした方が、
1:54:09	むしろ
1:54:13	大きな、
1:54:16	後戻りにならない話を、
1:54:19	あらかじめ今の言うには、どういったものを、どういうカテゴリーって何、何か取り出したのかってちょっと調整したい。
1:54:26	イメージとしてはそんな感じなんですけど県連さんどうですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:32	ありがとう。
1:54:33	もう同じような
1:54:36	趣旨、
1:54:38	以前の審査会合。
1:54:43	ただ、
1:54:44	設計を変える。
1:54:47	の説明を続けたいという
1:54:50	すいません、この資料直すというよりは、
1:54:57	うん。
1:55:02	方の中で、
1:55:04	今、
1:55:06	最後、
1:55:09	どういうやり方がいいのか、少し考えますけど、ちょっといかんせん、土肥が多すぎて、ちょっと、
1:55:16	与えられた時間とか、
1:55:18	こうやって
1:55:23	なので多分原燃さんと事前調整ですけど多分説明コンパクトにさせていただいてと思います時間限られてるから、もう手短かに説明してもらって後は、
1:55:34	規制庁から、運転大きな括りとして運転して、
1:55:39	不明なところを聞くっていうかですね、多分そういう、
1:55:42	なぜこういう質問をしてつかみたいのが聞き取れなかったら聞くとかですね。
1:55:47	ちょっとそういう対応で、なるほど
1:55:50	よろしくお願いします。
1:55:52	ヒアリングは今日でさえ、
1:55:55	もういい、どうしますか。
1:55:58	もうその9月4日だもんですから。
1:56:00	今もらった資料でちょっと若干のリバイスはもうごまかせますが
1:56:07	社内いろいろ直して、その会合資料、
1:56:10	そして直して提示してもらってもいいし、
1:56:13	もう1回ヒアリングが必要であれば、
1:56:16	うちも全部切った。
1:56:20	一応今の資料をベースにちょっと庁内調整を始めた方がいい。
1:56:25	しておりまして、ヒアリングを終わりにしますか、持ち帰ります。
1:56:33	はい、わかりました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:35	ちょっと中で調整して、
1:56:38	ちょっとヒアリングしといた方がいいよねとかあったらまたご相談させてください。ありがとうございます。
1:56:45	以上ですけど。
1:56:47	皆さん大丈夫でしょうか。
1:56:52	よろしいですか。
1:56:53	わかりますか。
1:56:55	失礼しました。
1:56:58	はい。
1:57:00	それじゃ、
1:57:04	おはようございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。